

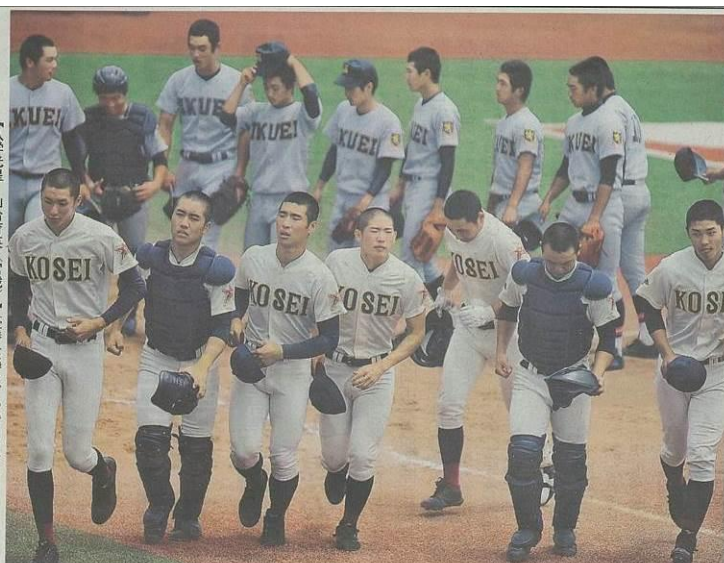
光星準V 1点に泣く

第64回 春季東北 高校野球

最終日

〔関連記事22面〕

第64回春季東北高校野球大会は最終日の12日、宮城県の石巻市民球場で決勝を行った。本県第3代表の八学光星は先発向井、2番手福山の投手リレーで仙台育英(宮城県第3代表)打線を被安打2で1失点に抑えたが、打線が沈黙、散発5安打で無得点に終わり、0-1で敗れ、準優勝となった。



「八学光星」仙台育英(宮城)優勝を逃し、あいさつを終えてベンチに引き揚げる八学光星ナイン。右巻市民球場

投手戦 仙台育英に軍配



9回表、八学光星は1死一塁、代打塚本が犠打に失敗、捕邪飛に倒れる。捕手・渡部

収穫は組織力 夏へ手応え

「ああ。九回1死一塁、代打塚本が送りバントで軽フライを上げてしまい、フワッライで捕手がクラブに取るを、満員の観客席から大きなため息が漏れた。最後まで1点が違った。八学光星は、仙台育英を1回する。安打を放ちながら、バントや走塁のミスで再三、好機をかいに合わせた見切り発車を「ギヤンフルスタート」を試みようとして、中軸3人は無安打に封じ込められ沈黙。仲井監督は「全レベルの投手を相手に打たなで撲まれ、好機をつぶした。」

「あ。九回1死一塁、代打塚本が送りバントで軽フライを上げてしまい、フワッライで捕手がクラブに取るを、満員の観客席から大きなため息が漏れた。最後まで1点が違った。八学光星は、仙台育英を1回する。安打を放ちながら、バントや走塁のミスで再三、好機をかいに合わせた見切り発車を「ギヤンフルスタート」を試みようとして、中軸3人は無安打に封じ込められ沈黙。仲井監督は「全レベルの投手を相手に打たなで撲まれ、好機をつぶした。」

焦点

「あ。九回1死一塁、代打塚本が送りバントで軽フライを上げてしまい、フワッライで捕手がクラブに取るを、満員の観客席から大きなため息が漏れた。最後まで1点が違った。八学光星は、仙台育英を1回する。安打を放ちながら、バントや走塁のミスで再三、好機をかいに合わせた見切り発車を「ギヤンフルスタート」を試みようとして、中軸3人は無安打に封じ込められ沈黙。仲井監督は「全レベルの投手を相手に打たなで撲まれ、好機をつぶした。」

三塁への盗塁に対して捕た。手瀬川が悪球し失点。1点を追う七回、四球や単打などで二死、三塁のチャンスをつくった。守りで痛いミスが出た。八学光星は五回の三塁、二塁、二塁生捕手。仙育英打線を6回被安打2に抑えた先発。送球で走者が生還。これに七回から登板した。三塁への好投に、打線が応えられなかった。敗戦「自分のせい」

○：八学光星は五回の三塁、二塁、二塁生捕手。仙育英打線を6回被安打2に抑えた先発。送球で走者が生還。これが決勝点となった。三塁への好投に、打線が応えられなかった。敗戦「自分のせい」

打撃では七回2死一、三塁の好機で福山に打席が回ってきたが、右飛に倒れた。1点に立っていたが、攻守ともに貢献できず、責任を痛感。福山は「どんな形でもホームベースを踏まないと勝てないことが、あつたため分かった」と悔辱を語った。

チーム	打点	安打	失点	失球	三振	四球	犠打	犠飛	盗塁	触塁	エラー	投手	局数	勝	敗	引分け
八学光星	0	5	1	0	10	1	0	0	0	0	0	向井	9	0	1	0
仙台育英	1	3	0	0	5	0	0	0	0	0	0	福山	9	1	0	0